

## 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金(地方創生先行型)事業の実績評価表

No	交付金事業名	予算事業名【課等名】	事業の概要	事業予算額(円)	うち交付金充当額(円)	事業実績	重要業績評価指標(KPI)				実績値を踏まえた今後の方針	実績値を踏まえた今後の方針の理由・今後の予定
							指標	目標値	実績値	事業効果(※2)		
①	富里市総合戦略策定事業	企画事業【企画課】	本市の持つ地域特性を活かし、『しごと』と『ひと』の好循環を生み出し『まち』の活性化につなげる「富里市総合戦略」を策定するもの。	9,824,600	9,824,600	将来人口推計や市民アンケートを実施し、人口ビジョン・総合戦略を策定した。	—	—	—	—	—	—
②	歴史資源活用推進事業	旧岩崎家末廣別邸保存活用事業【生涯学習課】	大正から昭和20年代まで存在した「末廣農場」の歴史を伝える旧岩崎家末廣別邸(平成24年に三菱地所㈱より寄付)を本市の誇りの源泉とした「ふるさとづくり」を推進し、地域活性化を図るため、専門的調査、見学会や学習支援事業を実施するもの。	33,636,400	33,631,400	富里市初の国登録有形文化財「旧岩崎家末廣別邸」を本市の誇りの源泉とするため、専門的調査、見学会等の催事、同別邸を活用した学習支援を実施した。	旧岩崎家末廣別邸管理ボランティア登録者数(※1)	40人	41人	地方創生に相当程度効果があった	事業の継続	ボランティアについては目標値を達成し、且つ市民活動団体の発足に繋がった。また、見学会及び講演会には目標を上回る参加者があり、旧岩崎家末廣別邸への意識の高さが再確認できたことから、今後も事業を継続する。
							見学会及び講演会参加者数	600人	1,090人			
③	みんなであちづくり推進プロジェクト事業	協働のまちづくり推進事業、市民活動サポートセンター事業【市民活動推進課】	まちづくりコーディネーターの配置とその人材育成及びみんなでまちづくりを推進していくためのプロデュースのスキルを習得するため、こういったノウハウを持つ者に業務委託を行う。 また、協働によるまちづくりの担い手である市民活動団体が必要とする知識を身に付けた人材の輩出と受講者同士のネットワークづくりを目指すもの。	9,881,391	9,881,391	市民活動の担い手を発掘・育成するための講座を行い、地域で自ら活動を実践する「まちづくりのサポーター」を輩出した。また、市民活動を支援する「まちづくりコーディネーター」を育成し、市民活動団体等の支援を行った。市民活動サポートセンターの情報発信機能の一つとしてフェイスブックページを開設し情報を随時発信した。また、協働のまちづくりを進めるために必要な情報をまとめたハンドブックを作成した。	まちづくりのサポーターの輩出(※1)	10人	13人	地方創生に非常に効果的であった	追加等更に発展させる	今回の事業で市民活動の担い手の輩出、市民活動団体等を支援する拠点の機能である相談やコーディネートができる人材(コーディネーター)及び必要な情報発信機能などの整備ができたため、今後、本格的に輩出したサポーターなどまちづくり人材を活用した協働によるまちづくりの実践を進展させていく。よって、更に人材の輩出とスキルアップ、そしてまちづくり拠点である市民活動サポートセンターの充実をしていく必要があるため。 今後は、ハンドブックを活用し、引き続きまちづくりのサポーターを輩出していく。また、まちづくりコーディネーターのスキルアップを図り、サポートセンターの機能充実を目指し、協働によるまちづくり(みんなであちづくり)を推進する。
							まちづくりコーディネーターの創出(※1)	5人	5人			
							協働による取組の情報収集と整理を行い配信・配布	2回	配信30回 配布5回			
④	成田空港圏観光振興連携事業	空港関連事業【企画課】	成田空港周辺9市町(成田市、富里市、香取市、山武市、栄町、神崎町、多古町、芝山町、横芝光町)の連携事業として、これら9市町の観光情報が1冊となる空港周辺観光情報誌を作成し、配布するもの。	3,744,000	3,744,000	本市と8市町で構成する空港圏自治体連絡協議会において、空港関連市町の観光情報誌「るるぶ」を166,000部発行した。そのうち、本市分は25,000部で主要な施設や協力店舗に配置した。	ガイドブック(るるぶ)配布箇所数	4箇所	19箇所	地方創生に非常に効果的であった	予定通り事業終了	25,000部の冊子は、6月30日現在で設置箇所は19カ所と目標を上回っており、情報誌による市内外の住民周知効果が高く、国内外の旅行客の誘致に大きく付与したため。 今後はPR効果の高い施設・イベント等で配布を予定している。
⑤	地域活性化施設活用方策等検討事業	旧岩崎家末廣別邸隣接地活用事業【企画課】	平成24年に三菱地所㈱より寄付された旧岩崎家末廣別邸の隣接地について、国登録有形文化財である別邸との融合による賑わい拠点(観光拠点)として市の活性化を図るため、隣接地の施設整備方針や手法、整備に必要な機能、建物構成や規模、概算事業費等の基礎調査を実施し、活用方策案を作成するとともに、当該隣接地に対する市民の認知度を向上させ、地域活性化施設の整備への機運を醸成することを目的とする。	6,480,000	6,480,000	旧岩崎家末廣別邸隣接地について、商工会、JA、空港等への意見聴取や基礎データを基にした隣接地周辺の観光・交通状況の分析による入込客数の推計及び他地域の事例調査に基づく施設規模等を検討し、今後の隣接地活用検討の基礎となる活用方策案を示した報告書を作成した。	活用方策案の作成	3案	4案	地方創生に効果があった	事業の継続	本事業により認知度を深めることで、本市が目指す旧岩崎家末廣別邸を核とした、賑わい拠点(観光拠点)の形成に向け、市民の機運をさらに醸成する必要があるため。 今後は、活用方策案を基に、より具体的な隣接地の活用を検討する。
							平成28年度の市民の市有地整備に対する認知度	50%	42%			
⑥	図書館子育て応援推進事業	図書館運営事業、資料整備事業【図書館】	各幼稚園・保育園を対象とした団体貸付向けの本を整備し、利用希望の園に長期に貸出し、園児がより身近に本とふれあえる機会を創出するとともに、図書館ホームページを若い世代に普及が進んでいるスマートフォンに対応させることにより、図書館ホームページの利便性を向上させ、忙しい子育て中世代の図書館資料の利用拡大を図るもの。	3,621,220	3,520,000	各幼稚園・保育園向けの団体貸出用資料を整備するとともに、スマホ版図書館ホームページを開設した。	平成31年度図書館利用者数	320,000人	287,832人	地方創生に効果があった	事業の継続	幼児期での本との出会いは生涯にわたる人間形成に大きく影響する重要なものであり、健やかな成長に資する環境整備として、市内幼稚園、保育園に図書館資料を長期に貸出し、身近に本とふれあえる機会を設けることで、こどもの成長を支え、子育てしやすい環境の一つとして支援していくため。 今後は、資料の活用の他に図書館の利用促進につなげたい。また、図書館ホームページ機能の向上によりアクセス数は増加傾向にあり、より活用されるよう周知に努める。
総合計				67,187,611	67,081,391							

(※1) 富里市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる「重要業績評価指標(KPI)」

(※2) 「地方創生に非常に効果的であった」・・・実績値が、目標値を上回ったなどの場合

「地方創生に相当程度効果があった」・・・実績値が、目標値を上回ることにはなかつたものの目標値を相当程度(7~8割)達成したなどの場合

「地方創生に効果があった」・・・実績値が、目標値を上回ることにはなかつたものの事業開始前よりも改善したなどの場合

「地方創生に対して効果がなかつた」・・・実績値が事業開始前の数値よりも悪化しているなどの場合